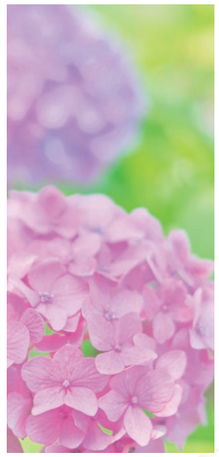
鹿市医郷壇



523 樋口　一風　選

兼題「叱っ」（がっ）

天

紫南支部　加治屋犬好

可愛ぜでこそ叱ってくれたち今思っ

（唱）親ん愛情ち知たじ反抗

（評）「子をもって知る親の恩」ということばがあります。自分が親となって子供を育て、はじめて親の愛情の深さや有り難さが分かるということわざですが、子供のころは、こんな些細なことで、なんで叱るのだろうと、親の気持ちも分からず反抗的にもなっていました。

親になり、子供を叱る立場に変わると、その意味が良くわかります。この句も、そこのところを詠んであります。

上町支部　吉野なでしこ

まこて可愛ぜ叱らるっ前いべそをけっ

三歳児が何度叱ってん平然たん

紫南支部　加治屋犬好

父ちゃんな先生学校じゃ常時ず叱っ

地

伊敷支部　谷山五郎猫

勘違げで子供ぬ叱って恥ねこっ

（唱）すまんじゃったちちゃんと謝っ

（評）早とちりをして子供を叱ってしまいました人間ですからよくあるミスです。それに気付いて恥ずかしいと思う作者も偉いと思います。子供を一人前の人間と認めているからでしょう。

「すまんかった」と一言言ったら子供はお父さんを尊敬することでしょう。

文句言うなと一蹴してしまうと、親子の断絶が待っています。

紫南支部　二軒茶屋電停

子を叱って親ん教えを思め出せっ

（唱）訳を聞てから叱らんな駄目ち

五客一席

清滝支部　鮫島爺児医

宿題ゆば早よせち叱った優し爺

（唱）俺もじゃったで煽てっさせっ

五客二席

紫南支部　加治屋犬好

他人ん子も分け隔て無し叱い頑固

（唱）郷中ん子供なみんな我が子じゃ

五客三席

清滝支部　鮫島爺児医

悪戯も筋が通れば叱らん爺

（唱）訳を聞たなあそれも一理

五客四席

伊敷支部　谷山五郎猫

今どっの大人あ若け衆を叱いきらじ

（唱）長幼の序を説かならんこて

五客五席

人

上町支部　吉野なでしこ

学期末また叱らるっち遅そ帰っ

（唱）見すっとが怖じ悪いか通知表

（評）遅く帰っても、早く帰っても、どうせ見せなきゃならぬ通知表ですが、なかなか踏ん切りがつきません。子供は自分なりに、罪悪感みたいなものを感じているのです。

学期末ですから、明日から休みが続くので、楽しいはずなのですが、子供の気持ちを考えると可哀想でたまりません。

我が子です、いいところ一つや二つあるでしょう、叱らずに褒めてあげましょう。

秀　逸

清滝支部　鮫島爺児医

木登ゆば危ねで降じれ優しゅ叱っ

叱られてん爺さんが好っで言事つ聞っ

嘘吐いの罪な重びどち爺が叱っ

伊敷支部　谷山五郎猫

やまいもを掘っ亭主をば女房が叱っ

鹿児島　上田喜八郎

人間違げ中途かあ話す切い替えっ

（唱）とこいで孫あ元気じゃっなち

鹿児島　窪　三難坊

嫁た時に連ので来ちょった福の神

（唱）じゃっで女房いけ敷かれっ

郷句募集

◎8号
題吟「熱中症（ねっちゅうしょ）」
締切 令和5年7月5日（水）

◎9号
題吟「直き（たっちき）」
締切 令和5年8月4日（金）

◇選　者　樋口　一風

◇漢字のわからない時は、カナで書いて応募くだされば選者が適宜漢字をあてます。

◇応募先　〒八九二－〇八四六
鹿児島市加治屋町三番一〇号
鹿児島市医師会『鹿児島市医報』編集係
TEL　〇九九－二二六－三七三七
FAX　〇九九－二二五－六〇九九
E-mail：ihou@city.kagoshima.med.or.jp

薩摩郷句鑑賞 162

薩摩狂句暦　三條風雲児著　から

逆箒が効けて亭主ずい連立ん出っ

寺　師　若法師

尻の長い客を撃退するには、箒を逆さまに立てればよいとか、それでも効果がなければ、客の下駄にお灸を据えればよいという。真偽のほどは別として、早く帰ってほしいときの気持ちはよくわかる。

その逆箒の効果がありすぎて、客といっしょに主人までが飲みに出て行ってしまったとは滑稽、今日は時の記念日、嫌われない程度で辞することも大事だろう。

梅雨ん風呂焚付かじイーちまぜたくっ

下之門つつし

暦の上では今日が入梅であるが、九州南部は、平年より四日遅れの六月五日、梅雨入りが発表された。

この梅雨時期（ながしどっ）は、薪を使う風呂沸かしなど大へんである。マッチも火つきが悪くなりやすいし、焚付けも湿っていて、なかなか燃えない。

気の短い人など「イーッ」とひっかきまわしたくなる。ガスや電気ばかり使っている人には、できない句と言えるだろう。

薩摩郷句誌渋柿八二六号雑吟から

大崎　遠矢　酎多

五月病で羨ましい職くうっ辞めっ

（唱）理想とな違ごた厳しか社会

鹿児島　中村　木強

予報士は嘘吐い奴ち思われっ

（唱）そげん言やんな大空が相手じゃ

鹿児島　長谷　俊風

夫婦喧嘩諍けん元はけ忘れっ

（唱）何いじゃったけち二人で大笑れ